# 福島県環境創造センター交流棟

# コミュタシ福島

# 学校利用ガイド

2026年度(令和8年度)



## はじめに

福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」では、主に本県の未来を担う子どもたちが「放射線や本県の環境等について学び、自ら考え、主体的に判断し行動する力」や「本県の状況を適切に理解できる力」を身に付けるために、展示、体験研修等を活用した学習を提供しています。

この「学校利用ガイド」は、教育現場の先生方にコミュタン福島をより有効に活用していただくために作成した手引きです。ぜひご活用ください。

## 目次

1.	コミュタン福島での学びについて	3
2.	御見学案内について	7
3.	見学予約申し込みについて	9
4.	学習支援機材の貸出しについて	12
5.	お問い合わせ先	13
6.	アクヤス	13

## 1. コミュタン福島での学びについて

## (1) 展示室見学(所要時間約70~100分)

環境回復や環境創造についての展示をしています。わかりやすくお伝えするため、 スタッフによるアテンド(解説)を実施しています。映像や最新の IT 技術を活用した体験型展示で、子どもたちの興味を喚起しながら学習していただけます。



## (2) 体験研修 (所要時間約40分)

放射線、再生可能エネルギー、自然環境及び SDGs に関する体験型の学習等を 1 つ選択いただき実施できます。実施内容については、別紙 1 「体験研修メニュー」をご覧ください。なお、研修メニューは福島県教育委員会発行の「放射線等に関する指導資料」及び福島県生活環境部発行の環境教育副読本「ふくしまのかんきょう」に沿った学習内容となっています。



研修「霧箱で放射線の性質を 確認しよう」の様子



研修「SDGsの基礎を学ぼう」の様子

#### エリア1 ふくしまの「3.11」から

復興へ向かうふくしまの歩みや東日本大震災・原子力災害について、映像や新聞報道、模型から振り返ります。

震災の記憶がない生徒が、ふくしまで何が起きたのかを学ぶことができます。



ふくしまの歩みシアター

原子力災害との闘いと復興へ向けた歩み、そして ふくしまだからこそ描くことができる未来の姿 を大型ビジョンの映像で学びます。



年表でたどるふくしまの歩み

震災・原子力災害からの復興の歩みを震災直後から時系列でたどります。



事故後の福島第一原子力発電所模型 福島第一原子力発電所1~4号機とその周辺の 事故直後の様子を模型で再現しています。



新聞報道で振り返るふくしまの歩み 震災・原子力災害から刻一刻と変化するふくしまの状況を伝えてきた新聞報道。当時の深刻な被害の状況から、復興に向かうふくしまの姿を確認できます。

### エリア2 未来創造エリア

データや映像に触れながら、ふくしまの環境に関する現在の課題と未来のビジョンをみんなで共有するエリアです。原子力災害からの「環境回復」や「環境創造」、地球規模での環境問題など、未来に向けて自分たちができることを考えるきっかけになります。



マッピングふくしま

環境回復に向けたふくしまの歩みや地球温暖 化、森林破壊などの地球規模の環境問題につい て、プロジェクションマッピングで紹介。



未来創造インフォストリーム

環境創造センターが取り組んできた研究や福島の環境回復・創造に関する数値などをタッチパネル形式のデジタルサイネージで紹介。

#### エリア3 環境回復エリア

放射線を実際に測定したり、体験しながら性質を学んだり、放射線について正確に知ることで、ふくしまの復興や環境への理解を深めることができます。



放射線測定マップ 福島県の放射線量の移り変わりを見る ことができます。また、日本や世界の 放射線量と比較することができます。



バーチャルラボ

環境創造センターの研究の様子を紹介。クイズを交えながら解説し、科学の世界への興味・関心へつなげます。



霧箱

目に見えない放射線の飛跡を観察する装置で、放射線の通り道に沿って飛行機雲のような霧を発生させます。



3Dふくしま

大型3D地図へのプロジェクションマッピングによって、放射線量や地球温暖化による影響など専門的な科学データをわかりやすく「見える化」しています。
(国立環境研究所 監修)

#### エリア4 環境創造エリア

再生可能エネルギーや自然環境について学べるエリアです。体験型の展示を通して環境問題を身近なものとして捉えることができます。



エネルギークリエーター

再生可能エネルギーと地形の関係 を、砂場を使って体験。砂場の動き にあわせて映像が変化します。



探る!ふくしまの環境のいま

ジオラマを囲むように環境にまつわる様々なテーマのパネルを展示。専用のタブレットをかざし、クイズに答えながら楽しく学習できます。



ふくしまいきものサーチ

環境問題はふくしまにすむ動植物に も大きな影響を与えています。 絶滅の危機にある希少な生き物や外 来種について学ぶことができます。

#### エリア5 環境創造シアター

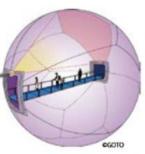
360°全方位の映像・音響による独特な浮遊感を体感することができる全球型のシアターです。「放射線について学習する番組(放射線の話)」や「福島県の魅力を伝える番組(福島ルネッサンス)」のほか、これからのふくしまの環境創造に向け「自分ができることを考えるきっかけとなる番組(未来へつなぐ福島の環境)」を上映しております。

全球型シアターの特徴を活かした映像展開で、観覧者を映像に引き込み、効果的に放射線 について学習し、また、福島県の魅力などを体感することができます。



「環境創造シアター」は、直径12.8m(実際の地球の100万分の1の大きさ)の球体の内側すべてがスクリーンになっていて、360°全方位の映像を体験できるシアターです。

2005年「愛・地球博」の長久手日本館で人気を博した「地球の部屋」が「シアター36〇」として国立科学博物館に移設されました。「環境創造シアター」は「シアター36〇」と同じサイズの全球型シアターで、福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」に設置されました。



## 映像と音に包まれる全球型シアターを体験しよう!!

## エリア6 触れる地球

触れる地球は、地球上の様々なできごとに触れることができるデジタル地球儀です。 私たちが生きている惑星"地球"の鼓動を体感し、地球目線で未来を考えることができます。



## 2. 見学案内について

- 御希望により、コミュタン福島スタッフが展示を御案内します。人数が多い場合、複数グループに分けて御案内することがあります。
- 標準コース、放射線コース、環境コースの3つの見学コースを御用意しています。学習の目的に合わせて選択ください。

2 時間 30 分コース	2 時間コース		
標準コース	放射線コース	環境コース	
全体的な学習	放射線中心の学習	環境中心の学習	
所要時間の目安:150 分	所要時間の目安:120 分	所要時間の目安:120 分	
○ガイダンス(10分)	○ガイダンス(10分)	○ガイダンス(10分)	
○展示室見学(100分)	○展示室見学(70分)	○展示室見学(70分)	
エリア1 ふくしまの「3.11」から	エリア1 ふくしまの「3.11」から	エリア1 ふくしまの「3.11」から	
エリア2 未来創造エリア	エリア2 未来創造エリア	エリア2 未来創造エリア	
エリア3 環境回復エリア	エリア3 環境回復エリア	エリア4 環境創造エリア	
エリア4 環境創造エリア	エリア5 環境創造シアター	エリア5 環境創造シアター	
エリア5 環境創造シアター	○体験研修(40 分)	○体験研修(40 分)	
○体験研修(40 分)			

- 見学案内の前に見学上の注意事項等をお伝えするガイダンスを行います。
- 見学の際はワークシート「コミュタン福島学びのシート」を御活用いただきます。令和8年度版環境教育読本「ふくしまのかんきょう」に掲載される予定です。御来館前に電子メールでお送りしますので、適宜御準備ください。
- 見学案内及び体験研修の順序(案内導線)はコミュタン福島で調整させていただきます。
- 昼食会場を御用意できます。見学とセットで御利用ください。
- 見学内容や時間について御希望がある場合は、予約申し込み時にお問合せ窓口に御相談 ください。ただし、より多くの学校の皆さまに御見学いただけるよう、見学時間は最大3 時間を目安に御検討をお願いします。
- 来館予定時刻よりも早く到着、あるいは、遅く到着する見込みの場合は案内導線の調整を行いますので、到着前にコミュタン福島まで御連絡ください。調整結果によっては早く到着いただいても予定時刻までバス等でお待ちいただくことがあることを御了承ください。

● 小学校高学年での見学を御検討の際は、コミュタン福島を「総合的な学習の時間」や「特別活動」はもちろん、「理科」や「社会」などの教科とも関連づけて御活用いただけます。 ぜひ御参考ください。

関連する教科		コミュタン福島での学び(小学校高学年の実施例)
理科	発電のしくみ	風力発電や太陽光発電、水力発電の模型を使った紹介や、 <u>体験研</u>
		修による実習などを通して、発電の仕組みや電気の利用、省エネ
		<u>の大切さ</u> について学びます。
	人と環境との	ごみ問題や地球温暖化、森林破壊など、身近なものから地球規模
	関わり	に至る課題について、デジタル地球儀やプロジェクションマッピ
		ングを用いて、視覚的にわかりやすく学びます。
社会	震災からの	福島第一原子力発電所の模型、大型映像、新聞記事、年表などか
	復興	ら、東日本大震災と福島第一原子力発電所事故を振り返り、震災
		からの復旧・復興に向けた取組について学びます。
	再生可能エネ	SDGs や脱炭素社会、再生可能エネルギーについて、タブレットを
	ルギーへの取	使った見学や、スタッフと一緒に考える体験研修を通し、 <u>日常生</u>
	組	活を振り返りながら自分たちにできることを考えます。
家庭	環境に配慮し	持続可能なくらしを体験し、自分たちにできることを考える体験
	た生活	型展示や、日常生活を振り返りながらスタッフとともに考える体
		験研修を通して、環境に配慮した生活を学びます。
国語	読む・考える・	模型や映像、グラフィック、体験研修、スタッフとの対話を通し
	伝える力	て、「情報を読む・理解する・自分の考えを言葉で表す」経験がで
		きます。
道徳・	情報リテラシ	コミュタン福島の展示や解説を通して、「情報の信頼性を見極めて
総合的な	一/科学リテ	活用する力」や、「科学的知識や考え方を理解し、根拠に基づいて
学習	ラシー	<u>合理的に判断・行動する力」の大切さ</u> を学びます。

## 3. 見学予約申し込みについて

コミュタン福島の御見学の際は、必ず見学予約申し込みをしてください。 予約受付から御来館までの流れ及び必要な手続きは以下のとおりです。

」が支付から脚木貼よくの流れ及び必要な手続きは以上のこむがくす。					
予約受付	○申込用紙記入例を参考に必要事項を記入し、電子メールまたは FAX にてお申し込みください。				
	様式はコミュタン福島ホームページよりダウンロードいただけます。				
	ダウンロード URL				
	http://www.com-fukushima.jp/infomation/info_02.html				
	<お申込み先>				
	福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」団体予約窓口				
	TEL: 0247-61-5721 FAX: 0247-61-5727				
	電子メール: yoyaku@com-fukushima.jp (ご予約・問合せ専用アドレス)				
	・御見学いただける時間帯は、 <mark>開館日の 9:00~17:00</mark> です。				
	毎週月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日)及び年末年始(12月 29日				
	~1月3日)は休館となります。				
	・より多くの学校の皆様に御見学いただけるよう見学時間は、最大3時				
	間(昼食時間を除く)を目安に御検討をお願いいたします。				
	・予約申し込みは、来館希望日の3週間前までに行ってください。				
	・貸切バスを利用される場合は、学校で手配してください。 ・福島県内の小学校、特別支援学校小学部、中学校、特別支援学校中学				
	部、高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校高等課程及び専修				
	学校高等課程等の交通費補助制度を予定しております。				
連絡・確定	○申込書受領後、予約受付窓口より電子メールにて御連絡を差し上げま				
	す。未確定な部分は追って御相談のうえ決定していきます。				
 来館前	○御来館の約3週間前になりましたら、最終確認の内容を電子メールに				
最終確認	つ脚末的の割り週间前になりましたり、最終確認の内谷を電子タールに て御連絡いたします。				
月文小く『庄中心	- ・見学の案内(見学実施期日及び体験研修内容、持参物、確認事項等)				
	・見学タイムスケジュール予定				
	▶ワークシート(コミュタン福島学びのシート)				
	・ワークシートは適宜御準備ください。				
	・事前に御来館いただき、下見や打ち合わせの実施も可能です。				
	・特段の配慮が必要な場合(手話や英語対応など)には、予め御相談く				
	ださい。				
当日の確認	・説明や御案内はスタッフが対応いたしますが、児童・生徒の引率指導				
事項(事前に	は学校の先生方にてお願いいたします。				

#### 御了承くだ さい)

- ・昼食をとる場合、昼食会場を御用意いたしますので御活用ください。
- ・今後の運営に資するため、アンケート記入への御協力をお願いします。
- ・(小学校のみ) パンフレットやメッセージカードを配付します。 児童の メッセージカード記入の御協力をお願いします。
- ・来館予定時刻よりも早く到着、あるいは、遅く到着する見込みの場合は案内導線の調整を行いますので、到着前にコミュタン福島まで御連絡ください。調整結果によっては早く到着いただいても予定時刻までバス等でお待ちいただくことがあることを御了承ください。

#### 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」 来館予約申込書(学校用)

記載例を参考にご記入の上、電子メールに添付(推奨)またはFAXで送信くださいますようお願いします。

環境創造センター交流棟団体予約受付窓口 行 FAX 0247-61-5727 電子メール yoyaku@com-fukushima.jp 入力必須 任意 申込日 令和8年4月1日 ᆕ 963-7700 学校 学校名 コミュタン学園 所在地 三春町深作10-2 氏名 三春太郎 教務主任 役職 0247-61-5721 担当者 [連絡先] 電話 0247-61-5727 FAX xxx@com 電子メール ↑申込書受領後、予約受付窓口より電子メールにて御連絡を差し上げますので、必ず御記入ください。 学年 1,2,3 学級数 予定人数 100 人 (うち、児童生徒 97 3 人) 人、 引率者 時間 10:00 14:00 希望日時 第一希望日 令和8年6月3日(水) 12:00 13:00 昼食 ※可能であ 時間 9:30 13:30 れば第3希 令和8年6月4日(木) 第二希望日 望まで記入し 12:20 13:20 昼食 てください。 時間 12:00 16:00 第三希望日 令和8年6月5日(金) 12:00 13:00 昼食 ※ 交流棟で昼食をとる場合には昼食予定時間を御記入ください。 ※ より多くの学校の皆さまに御見学いただけるよう見学時間は最大3時間(昼食時間を除く)で御検討をお願いします。 ※ 時間については、後程、調整させていただくことがあります。 交通手段 (バスの場合 ● 貸切バス ○ スクールバス ○ その他 車種 大型 台数 3 台 交通費補助制度の利用 希望する ○ 希望しない ○ 検討中 対象:福島県内の小中学校、高等学校等※1 希望するメニューにチェックを入れてください。 ○ 環境コース ● 希望する ○ 希望しない 見学コース: ● 標準コース ○ 放射線コース 展示見学案内: (エリア2,4中心) <u>各エリアの詳細については、学校利用ガイド4~6ページを御</u>覧ください。<sup>(エリア1,3中心)</sup> ● 希望する ○ 希望しない (学習内容: 見学内容 体験研修: 放射線 希望する体験研修メニューを1つお選びください。(任意) 【小学生用】放一1 身の回りのものを測定してみよう 内容の詳細については、別紙1を御覧ください。 ● 学級活動 ○ 学校行事(修学旅行、宿泊学習) ○ 総合学習 来館位置付 ○ 教科 教科名( その他、要望等がありましたら御記入ください。(任意)

※1:福島県内の小学校、特別支援学校小学部、中学校、特別支援学校中学部、高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校 高等課程及び専修学校高等課程等

## 4. 学習支援機材の貸出しについて

コミュタン福島での学習をより効果的・効率的に実施するため、来館前後の学習支援を目的に機材の貸出しをしています。

貸出しの詳細は別紙2の要領を御確認ください。

#### 学習支援機材の例



簡易γ線測定器



遮へい板セット

## 5. お問い合わせ先

#### 福島県環境創造センター交流棟コミュタン福島

〒963-7700 福島県田村郡三春町深作10番2号(田村西部工業団地内)

TEL.0247-61-5721 FAX.0247-61-5727

開館時間/午前9時から午後5時まで

休館日/毎週月曜日 (ただし月曜日が祝日の場合は翌平日)、年末年始 (12月29日~1月3日)

#### 6. アクセス

#### ACCESS MAP



#### お車でお越しの方

磐越自動車道船引三春 | C出口を左折し、国道288号線三春バイパスを進み、田村西部工業団地入口の信号を左折してください。(船引三春 | Cから車で5分)

#### 公共交通機関でお越しの方

JR 郡山駅 ──→ 三春駅 ──→ コミュタン福島

JR 磐越東線 約12分 三春町営バス 約13分

※三春町営バスの時刻表については HP をご覧ください。

(コミュタン福島公式 HP ヘアクセス)

https://com-fukushima.jp/infomation/access.html



また、三春町営バスの運賃についてはコミュタン福島を利用する場合、無料となります。